

ボランティア活動で柳谷の魅力を発信 アジサイが終わったら来年への準備です

柳谷のアジサイの季節は終わりました。紫陽花の花が咲いた上部を切り落とし、散髪をいたします。来年に向かって新しい新芽が出てきますので、これを育てていくとともに、本年きれいに咲いたアジサイを挿し芽にして増やす作業も同時に行っています。

7/11の作業日にはお寺の外のアジサイの手入れをおこないました。刈り取ったアジサイは株の周囲に置き、真夏の高温に少しでも耐えられるようにと配慮しています。(写真 右 ⇒)

まだこの日だけでは終わらず次回も実施いたします。美しく咲いたアジサイは花の部分を切り取り挿し芽作業をおこないました。3年後には柳谷周辺に定植作業を行います。晩秋には3年前に挿し芽を養生してきたアジサイを定植化いたします。

(当会のHP) <http://kodou.1jimdo.com>
(FACEBOOK) <https://.facebook.com/京おとくに街おこしネットワーク>



陽光桜苑・自然林の整備



西山地域には多くの樹木が見られます。今から70年以上前までは、ガスも十分でなく、カマドに薪を燃やしての炊事や風呂を沸かしていました。その薪の材料に利用したのが、西山のコナラやソゴ、アラマキなどでした。多くの種類が育っている西山の森は自然の宝庫です。陽光桜苑の奥側にも自然樹木林があり、わずかな場所でも15種類以上の樹木が生えています。自然樹木の良さを多くの子供や家族に知ってもらい、自然を愛する喜びをこの柳谷で感じてもらうと、新たに回遊路を設置しています。(☞ 写真 左) 樹木に名札も設置し、小鳥の声を聞きながらゆっくり緑の陽光桜苑を周回してもらう日もまじかです。

西山の自然樹木の特徴はコナラ・ソゴ・リョウブが多く育っています。以前は松も多く育っていましたが、松の根元は乾燥していないと松茸も出てきませんが、今では山に入って薪を取る人もなくなり、松の生育も少なくなりました。落葉が溜まる一方です。植物の生態系も変化しています。

陽光桜苑雑草刈り取り作業

苑内は柳谷観音と京都西山を眺める絶好の展望地です。現在は「青もみじ」に覆われ緑一色の自然を堪能できますが熊笹が繁茂してきましたので、刈り取り作業を行い、ゆっくりベンチで小鳥のさえずりを聞きながら、自然の喜びを感じていただけます。



自然林に育っている樹木の名札



～ 7月後半の行事予定 ～

7月16日(土) 第3土曜日は作業日
17日(日) スモークチーズ販売日
18日(月) 作業は休みです
25日(月) 定例作業日
28日(木) 理事会(サポセン)

*8月以降は毎月第1土曜日が作業日となります(7月までは第3土曜日が作業日です)